



## 挑戦する企業⑫

# 秋田発のメディカル イノベーションカンパニーとして

株式会社アルファシステム

代表取締役 き どう よし てる 佐藤嘉晃氏

弊社は2018年、おかげさまで25周年を迎えました。「みなさまの“安心”をサポートいたします」をスローガンに、東北・北東北に5支店を設け、1,000医療機関の安心をサポートする体制を整えました。医療ITのマルチベンダーとして、電子カルテの販売・保守、薬袋発行システム「薬袋ナビ」、内視鏡・エコー・文書ファイリング「AF-1」、地域連携文書発行システム「メディスマイル」を開発するなど、お客様のニーズをとらえた高い付加価値を持つ製品を販売・サポートしてまいりました。

地域の高齢者医療の課題にも積極的に取り組んでいます。平成29年度総務省IoTサービス創出支援事業に採択され、高齢者の救急搬送が多く、夜間業務など医療・介護従事者の負担が増えている地域で、ウェアラブル端末を使った生体情報の見守りシステムを構築・実証しました。収集したデータは、ドクターの監修により利用者一人ひとりの特性に応じた健康アドバイスレポートの発行に活かしました。健康状態の見える化により、日常的な食事・運動習慣の啓発にもお役立ていただけます。このようにIoTの活用で地域住民と医療従事者を結んだ実績を活かし、今後も地域課題への取組を継続してまいります。

また、県内の医理工産業発展をリードするべく2018年に設立した「秋田医理工連携推進コンソーシアム」の代表幹事と事務局を務めています。当コンソーシアムは、高齢者の運動・認知・栄養機能の衰弱を未然に防ぐ介護ケアの新潮流「フレイル予防」をテーマに掲げ、秋田県次世代ヘルスケア産業協議会と共同で、当社を含む県内のヘルスケア産業育成を支援しています。運動・栄養・認知機能にアプローチし、高齢者が要介護に至らないような対策を打つことが、秋田県全体の活力増進への近道になるはずで。

フレイル予防にあたっては、早くからの運動習慣の定着が欠かせません。そこで、高齢者の転倒予防を楽しく促すプログラムを秋田大学・わらび座と共

同開発しました。センサの前に立つだけで、国際標準の測定基準により身体機能を評価するプログラムや、わらび座が手がける



身体機能評価プログラム利用の様子

舞踊のエッセンスを取り入れた体操メニューなど、ユニークで毎日運動を続けられる工夫を沢山盛り込んでおります。すでにプログラムは販売を開始しており、導入した施設では利用者様が集中して身体を動かすようになったと評判を得ております。

さて、時代は令和を迎え、通信技術が目を見はる急速な発達を遂げる一方、少子高齢化の波で医療・介護分野には人材の不足をはじめとする多くの課題が山積しています。生産性の向上は待たなしの状況であり、とりわけ人口減少率が全国一の高さを記録する本県では、具体的な実績に支えられた高い推進力が求められています。弊社の指針として、電子カルテの普及率を高めることで医療従事者の業務効率化を促進でき、ヘルスケア事業の拡大により県民健康寿命の延伸を目指すことで、生きがいの創出と県内経済の活性化にも寄与できると考えております。

アルファシステムはこれからも秋田発のメディカルイノベーションカンパニーとして、医療情報システム事業・地域医療連携事業・健康寿命延伸推進事業を三本柱に、地域社会と医療と街づくりに貢献してまいります。

### Profile ●

- 設立 平成5年10月
- 事業内容 医療システムの開発・販売・保守/受託システムの請負・クラウド事業/サーバー機器の保管・保守/設計/システム導入に関する企画・コンサルティング
- 所在地 外旭川字四百刈2-6
- U R L <http://www.alpha-sy.jp>